

記者会見・研究会御案内

## 先制不使用政策と日本 スティーブ・フェッター(米メリーランド大学教授)

日時：2月22日(水曜日) 10:00-11:30 (同時通訳)

会場：参議院議員会館 会議室 B105 室 東京都千代田区永田町2丁目1-1

共催：原子力資料情報室 原水禁 核情報

担当：原水禁金生 03-5289-8224

(可能な限り事前申し込みをお願いします：[takubomaas@ybb.ne.jp](mailto:takubomaas@ybb.ne.jp))

オバマ政権が採用を検討したという「先制不使用(No First Use)政策とは？  
日本の懸念・反対が障害になった？

核問題の権威で、オバマ政権ホワイトハウスで国家安全保障問題に関わっていた教授のお話を聞きます。

### ●スティーブ・フェッター Steve Fetter



メリーランド大学公共政策教授(副プロボスト)

2015～2016年 ホワイトハウス科学技術政策局次長  
(OSTP)(国家安全保障・国際問題担当)

1993～1994年 アシュトン・カーター国防次官補特別補佐官

米国科学アカデミーの様々な委員会のメンバーを務める(国際安全保障・軍備管理委員会。また、地中貫通型核弾頭、核燃料サイクルの国際化、通常弾頭グローバル打撃(ミサイル)、地球工学、弾道ミサイル防衛などの影響を評価する各種委員会)



### 『米国の核兵器政策の将来』

米国科学アカデミー「国際安全保障・軍備管理委員会」1997年

教授は他の著者らとともに、先制不使用策採用を提言